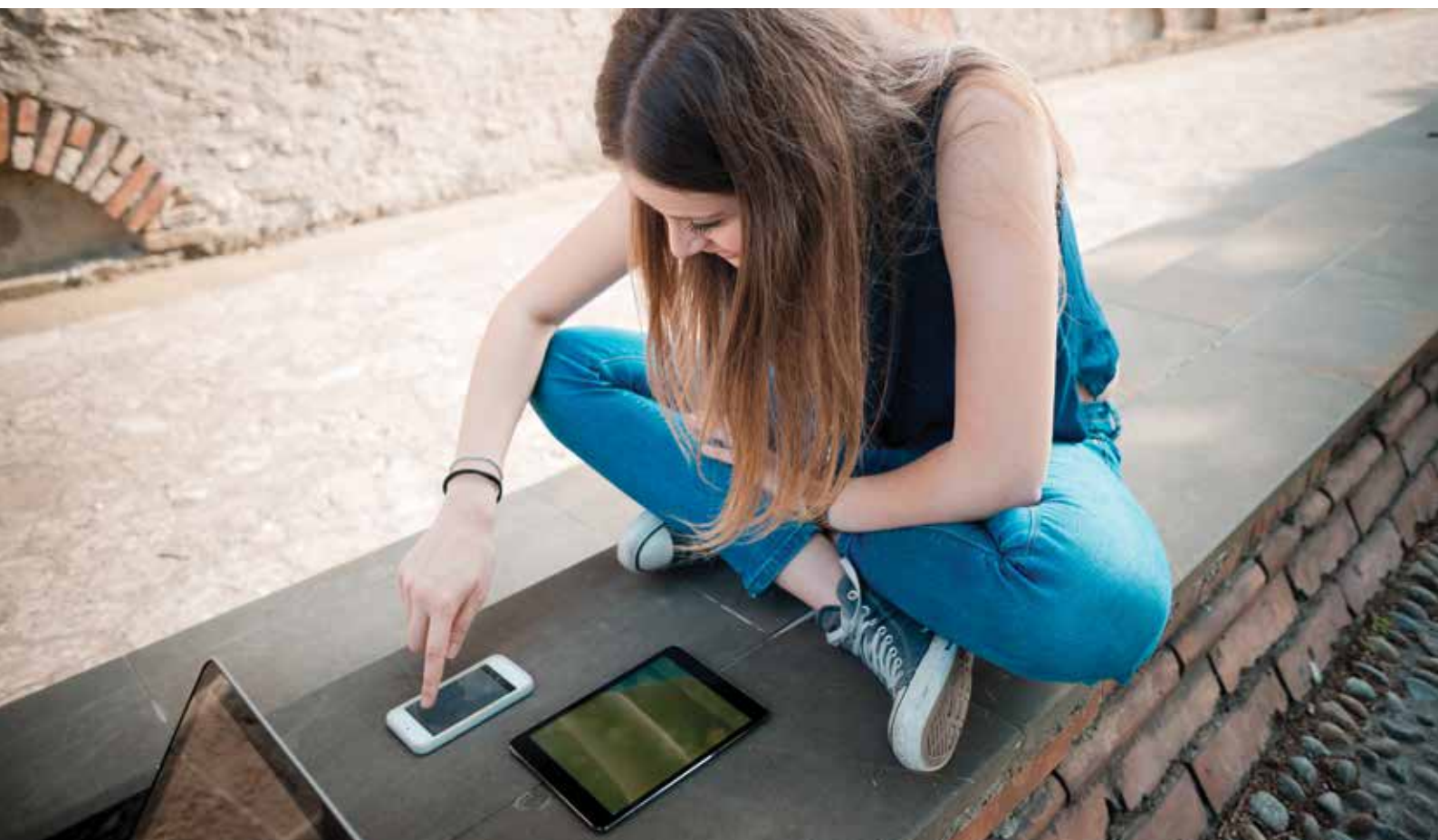


ビジタースティッチング: 様々なデバイスからアクセスしてくるユーザーのIDを統合

パーソナライズされ、関連性を高めたオムニチャネルキャンペーンの追跡には、すべてのデバイスを横断してコンシューマーの行動を統合した単一のプロファイルが必要です。ビジタースティッチングがそれを可能にします。



ビジタースティッチングのメリット

- カスタマーがWeb、モバイル、IoTなどのチャンネルでどのようなインタラクションをしているか、どのデバイスがコンテンツ制作、サポート、マーチャンダイズ、マーケティングに最も適しているかを、より良く理解できます。
- 主要なマーケティングテクノロジーは、最も新鮮で最も完全なファーストパーティのビジター行動データによって、最大限に活用することができます。
- 良質な意思決定に必要とされる重要な情報により、MarTechツールは最高のパフォーマンスを発揮します。
- デバイスを横断した匿名のビジター行動が既知のカスタマープロファイルと統合されると、その時点でカスタマーを理解するための重大なギャップが埋まります。

オンラインとオフラインのチャンネルを横断してパーソナライズされたエクスペリエンスを提供するために、真の「顧客中心」のアプローチを展開しようとしているビジネスにとって、デジタルトランスフォーメーションは重要な取り組みです。しかしそのためには、迅速で堅固なビジタースティッチング戦略を実現するためのツールが必要です。一般的な解析用のデータでは、ビジターからの複数のデバイスへのアクセスは別々のものとして記録されます。アクセスが3回あれば、それは3人の異なるビジターからのものと見なされるのです。しかし実際にはこれは、1人のビジターが複数のデバイスからアクセスしているのかも知れません。

データウェアハウスとカスタムインテグレーションによって、手作業でこれらのデータを統合することもできますが、それにはコストがかかり、メンテナンスも困難です。しかも、カスタマーのアクセスがあってからインサイトをまとめるまでに、数日から時には数週間もかかります。

Tealiumの特許取得済みのビジタースティッチングテクノロジーは、同一人物に属する複数の識別子を認識し、複数デバイスからの利用をリアルタイムにマップします。図1をご参照下さい。

Web、モバイル及びその他のソースから統合された包括的なカスタマープロフィールを構築

Tealium AudienceStreamは、カスタマージャーニーをすべてのデバイスの間で結びつけ、キャンペーンの設計や解析のために重要な統合プロフィールを作成します。

ユーザーがブランドとインタラクションすると、すぐに新規のプロファイルが作られます。時間が経過するにつれ、このプロフィールに関連づけられるデータは増え、一方で別の識別子をベースにした新しいプロフィールも作られます。プロフィール間でIDが一致すると、それらは自動的にスティッチ（縫い合わせ）され、リアルタイムに再構成されて、デバイスや場所を横断したそのカスタマーとブランドのエンゲージメントを反映するようになります。

これらの包括的なプロフィールは、すべてのブランドエンゲージメントを構築するための基礎となります。カスタマーについての、ポータブルでどこからでもアクセス可能な単一プロフィールにより、企業は真の「顧客中心」のアプローチによる運用が可能になります。

図1. Tealium AudienceStream は、複数のデバイスからのアクセスを同一人物の複数の識別子にマップします



スティッチされたプロフィールへリアルタイムにアクセス

AudienceStreamは、すべての既知のビジタープロフィールのIDをプロアクティブにマッチングさせるだけでなく、それらをリアルタイムに結合します。

新しく結合されたプロフィールは即座に活用可能で、パーソナライゼーション、リマーケティング、リターゲティングなどのアクションを、よりパーソナライズされた形で効果的に行うことができます。

特許取得済みのスティッチアプローチ

Tealiumの特許取得済みのビジタースティッチングアプローチは、二つまたはそれ以上のプロフィールを単純に一つにまとめるだけではありません。可能な限り正確な統合プロフィールを作成するために、プロフィールをスティッチするときにTealiumの独自技術を使って、各プロフィールのデータを遡って順番に「リプレイ」することで、カスタマージャーニーに沿った形でプロフィールを構築します。

流入してくるデータにインサイトを適用して継続的に補強するようビジネスルールを設定しておくことで、ブランドは一貫したブランドエクスペリエンスを提供でき、マーケットでの差別化ができます。

ビジターIDの包括的収集

すべてのデータソースやプラットフォームは独自のビジターIDを持っており、これを使

うことで包括的なプロフィールを作り、デバイスを越えてユーザーをターゲティングできます。TealiumはFacebook, Amazon, Twitter, LinkedIn, Google Plusなどの様々なソースからのビジターIDを追跡し、いずれかの既知のIDがマッチした場合に、ビジター、行動、デバイスが自動的にスティッチされます。そして、AudienceStreamがこれらのプロフィールベースの属性を使ってアクションを起こしてユニークなオーディエンスを作り、モバイルデバイスで始まってデスクトップへ引き継がれるような魅力的なオムニチャネルキャンペーンを実施できます。

Tealiumについて

Tealiumは、Webやモバイル、オフライン、IoTデバイスなどに広がって増え続けるカスタマーデータを管理するための普遍的なアプローチによって、現代のデジタルビジネスに革命をもたらしました。

Tealiumのユニバーサルデータハブは、カスタマーデータを単一のデータソースに統合することから得られるパワーと、1,000以上のベンダーやテクノロジーとのターンキーのインテグレーションを組み合わせています。リアルタイムにデータを活用することで、すべてのチャンネルを横断して、リッチでパーソナライズされたデジタルエクスペリエンスを創り出すことができます。

詳しくはwww.tealium.com/jaをご覧ください。



Tealium Japan株式会社
東京都港区北青山2-14-4
the ARGYLE aoyama 6F
代表 050-1746-5130
tealium.com/ja

©2025 Tealium Inc. All rights reserved. Tealium, Tealium iQ, AudienceStream及び本ドキュメントに含まれるTealiumマークはTealiumの商標またはサービスマークです。その他記載されている会社名、製品名、サービス名は、一般に各社の登録商標または商標です。本ドキュメントの記載内容、製品及びサービスの仕様は予告なく変更される場合があります。